

はあとふる

地域の皆さんに、心(Heart)と技術(Hands)でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌

「選ばれる医療」を 提供するために――

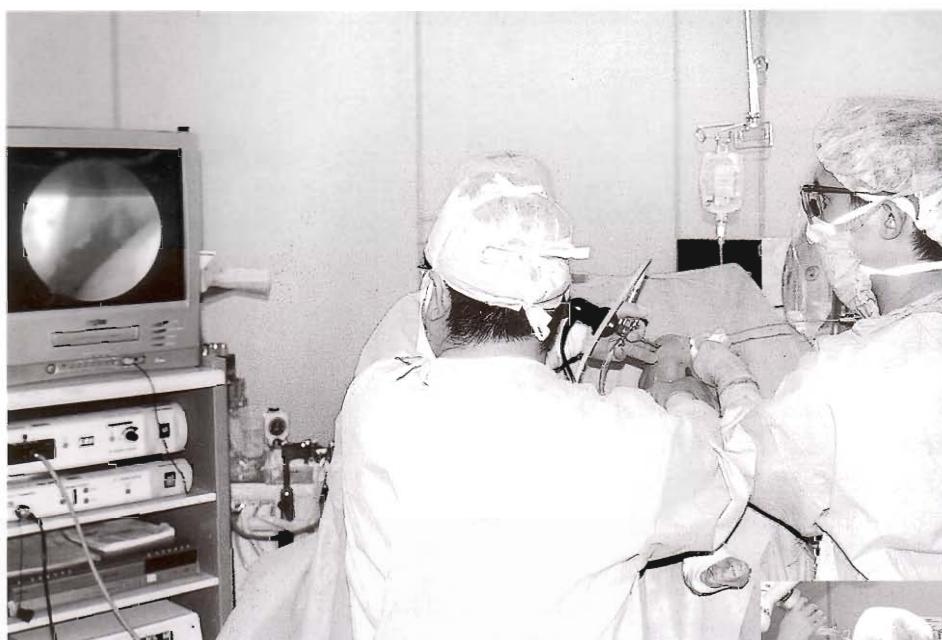
島田病院は病床四十三床の
小規模な病院ですが
医師はつわもの揃い。

日々、先端の医療技術を磨いています。

私たちは

「お一人おひとりへのケアが
行き届いた、患者さま本位の
ヘルスケアサービスの提供」を目指し、
「島田病院だからこそ“できる”ことを
模索しています。

独自の特性を生かし実績を重ねて、
患者さまに選ばれる
医療機関として努力しつづけます。



内視鏡による膝前十字靭帯損傷手術 (ACL)



野球肘の骨軟骨柱移植手術



島田病院、八尾はあとふる病院は
『病院機能評価認定病院』です。

はあとふる グループ

医療法人(財団) 永広会
社会福祉法人 はあとふる



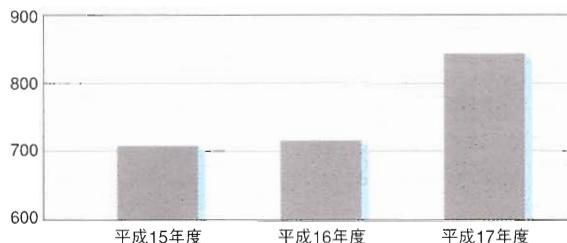
これが島田病院の実力です!

手術実績でわかる『島田病院の実力』を紹介します。

病院の評判や手術件数を元にした『病院ランキング本』があるのをご存じですか? 評判を元にしたランキング本の場合は、誰もが同じ意見とは限らないので、賛否両論もあるようですが…。もし、あなたが治療を必要とするようになった時、『病院ランキング本』は一つの目安となるでしょう。そこで、島田病院の平成15年度～平成17年度の手術実績をもとに、『病院の実力』の当院のランキングを紹介させていただきます。

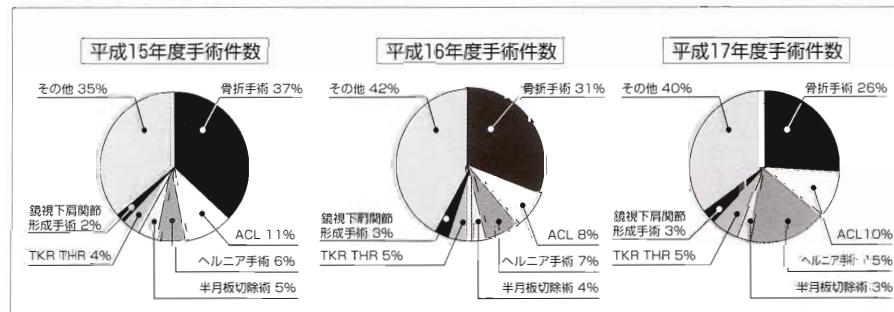


内視鏡による椎間板ヘルニア摘出手術 (MED)



●表-1 島田病院の整形外科入院手術総件数(平成15年～17年度)

整形外科には様々な専門領域があるので、病院の専門性を知る上では、手術件数だけでなく『どのような手術をどのくらいしているのか?』を把握することが大切です。当院は、内視鏡を導入したヘルニア手術(MED)、膝前十字靱帯損傷手術(ACL)、肩関節形成手術を得意としており、また人工膝関節形成術(TKR)や人工股関節置換術(THR)など、スポーツ選手の疾患から、高齢者の疾患まで幅広い専門治療をおこなっています。



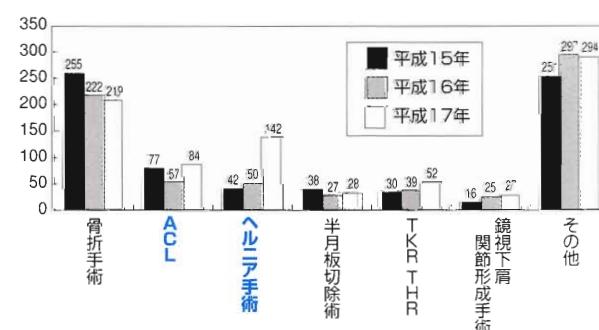
●表-2 島田病院の整形外科入院手術の術式における割合(平成15年～17年度)

※主な手術のみを抜粋。

詳細は当院のホームページ(<http://www.heartful-health.or.jp>)の『手術実績』をご覧ください。

読売新聞社調査の『病院の実力』では、100床以上の大病院がひしめく中、わずか43床の島田病院が、内視鏡ヘルニア手術(以下MEDと略)件数が近畿第1位、同じくACL手術件数は大阪府で第5位にランクインしました。ヘルニア手術は平成16年度の後半から内視鏡を導入しましたので、前年度と比較すると約3倍にまで増加しました。

内視鏡導入による手術への影響としてMEDを例にあげてみます。椎間板ヘルニアの手術は、医療機関によって入院期間に大きな差があります。当院の椎間板ヘルニア手術も、内視鏡導入前は入院期間が3～4週間必要でしたが、内視鏡を導入したことによって1週間程度に短縮する事ができました。内視鏡による手術は、手術創が小さい低侵襲手術なので短期間で退院でき、また社会復帰やスポーツへの復帰が早期に可能になりました。入院期間が短いので患者さまの医療費負担金も安くすみます。当院ではこのような内視鏡手術を、ヘルニア手術、膝前十字靱帯損傷手術、肩関節形成手術で導入しています。特に鏡視下肩関節形成手術は全国的にみても可能な病院が少ない専門性の高い手術です。※手術や専門医については、当院のホームページをご覧ください。



●表-3 表-2の各疾患手術件数

医療機関を選択する際、評判や手術件数が全てではありませんが、病院を選ぶ際の参考にしていただき、上手に活用して、ご自分の症状にあった医療機関を探す一助にされるとよいでしょう。

読んで学ぼう

整形外科の
まめ知識 15

麻酔は なぜ必要か?



島田病院 副院長 麻酔科専門医 河崎 收

「外傷性ショック死」ということばがあります。外傷によりもたらされた強いストレス(外的侵襲)によって、人の体が本来持っている生命維持機構が破綻し死に至る病態です。このように人の身体への外的侵襲は、肉体の損傷だけでなく身体内部に多様な変化をもたらし、時には生命の危機を招来するほど激烈なものであるといえます。

治療上必要になった手術も見方を変えれば外傷です。つまり「医学的に計画された外傷」なのです。ですから手術を受ける際には、痛みだけでなく精神・身体ともに強いストレスにさらされることになります。

手術侵襲による血圧や呼吸状態の変動など目に見える変化だけでなく、自律神経系や内分泌系の変動など目に見えない変化も多くの研究によって証明されています。手術を安全かつ円滑に遂行するためには、このような侵襲から患者さまの身体を保護するための手段が必要になります。麻酔はまさにその手段であります。一般の方は、「麻酔は痛みをとるだけ」というように理解されている方が多いのではないかでしょうか。麻酔管理というのは、手術時の痛みを除去するだけにとどまらず、手術による侵襲から生体を守り、手術が安全に遂行されるように患者さまの全身管理を行うことなのです。

具体的には除痛、血圧の管理、呼吸管理、水分調節の管理、輸血管理、体温管理などを行います。麻酔は、たんに手術

の痛みをとるだけではないということがおわかりいただけたでしょうか。

全身麻酔では①意識の消失②無痛化③不動化④有害反射の除去が必要な条件となります。麻酔科医はこのような医学的処置を通じて、外科的侵襲から患者さまを守るとともに、外科医に対しては安心して手術に集中できる環境をつくるよう努めています。

手術をするためには麻酔は不可欠です。麻酔は、患者さまを外科的侵襲から守る手段ではありますが、その麻酔自体も患者さまにとっては少なからず侵襲となるわけですから、まず麻酔自体の安全性が確保されなければなりません。

しかしこれ安心ください。現在では、麻酔科専門医のもとの麻酔の安全性は、手術をはじめ、他の多くの医療行為よりもはるかに安全度が高くなっています。当院では2名の麻酔科専門医が常勤しており、手術室スタッフ、整形外科医と連携し安全に手術ができるように手術室の安全管理を行っています。患者さまを外科的侵襲から守るという麻酔科診療の特性を考えれば、麻酔科医は患者さまの立場でのものを考えやすい環境にあると思います。

麻酔に関する不安・疑問に関しては遠慮することなく何でもお聞きください。不安をなくして安心して手術治療を受けていただきたいと思います。

※島田病院は平成18年4月1日より麻酔科認定病院に認定されました。



患者さま、ご家族への麻酔説明

リハビリテーションの

回復期リハビリテーション

病棟とは――

脳卒中や太ももの骨折などをされてから2ヶ月以内に入院された方に対して、寝たきり防止や在宅復帰を目的にリハビリテーションを集中して行う病棟のことをいいます。

八尾はあとふる病院では3階病棟がこれにあたります。ここでは家へ帰るためのリハビリテーションを主目的に、医師やリハビリ専門職、看護師や介護士、相談員などチーム全体で患者さまを支援していきます。

リハビリ専門職の訓練としては、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が1日に2時間から3時間のリハビリテーションを集中して行います。3つの職種が患者様に合わせて役割分担を行い、最も効果的な訓練を選択していきます。

●理学療法士

硬くなった関節を曲げ伸ばしする関節可動域訓練や、弱くなった筋肉を回復させる筋力トレーニング、歩行訓練や階段昇降訓練など、日常生活をするうえで基本となる動作の訓練を中心に行います。



●作業療法士

患者さまに合わせた方法でのトイレ動作訓練や入浴訓練、家で料理をしていた方には調理訓練、モニングケア場面での実際の髭剃りや洗面動作など、普段の生活で必要となる動作の訓練を中心に行います。

●言語聴覚士

脳卒中などで言葉によるコミュニケーションが不自由になった方には発語の訓練などを行います。また、物が上手に飲み込めなくなった方には飲み込み(摂食・嚥下)の訓練などを行います。

そして、病棟看護師や介護士は、リハビリ専門職と連携して、訓練時間でできるようになったトイレ

動作や歩行の方法などを、すぐに普段の病棟生活に取り入れていきます。

また、ご自宅での生活方法や介護保険制度のご利用方法などは相談員を中心として進めていきます。このように、チームで取り組むことでより大きな成果が期待できます。

介護保険で行われる

リハビリテーションとは――

障害をもちながらも、家庭や社会生活に適応し、その人らしい生活がおくれることを目標としたリハビリテーションです。そのため、医療・保健・福祉にまたがる広範囲なものとなり、今回の介護保険制度でも重要な位置を占めています。

介護保険の維持期リハビリテーションには、施設で行うリハビリテーションと自宅で行う在宅リハビリがあります。八尾はあとふる病院では介護療養病棟や通所リハビリテーションと訪問看護(リハビリ)がこれにあたります。

●介護療養病棟では

脳卒中や太ももの骨折をされてから1年以上経過した方がほとんどであるため、日常の生活でも歩き方などの移動方法やトイレの介助方法、入浴方法などご自身のやり方で過ごされてきています。

このため、ご本人やご家族からどのような生活を望んでおられるかお聞きした上で、ご自身に合わせた歩き方やトイレ動作、入浴方法や食事方法などをさらに上手に目的を持って行えるよう、その人に合わせた個々のプログラムを作成しリハビリテーションを行っていきます。

●通所リハビリテーションでは

リハビリ専門職が病棟と同様に個別のプログラムを作成し、個別訓練を行っています。さらに、年を重ねることによる体の筋力低下を少しでも遅らせ、転倒による骨折を防げるよう、トレーナーを中心とした体力向上プログラムも提供しています。また、病棟でも通所でも、体だけではなく気持ちも活性化していただけるよう、介護士によるレクリエーションも行っています。

さまざまなプログラムを組み合わせて、筋力低下や関節拘縮による日常生活能力の低下や介助量の増加、

環! 八尾はあとふる病院のリハビリとは?

八尾はあとふる病院 リハビリテーション課 主任 藤本 健(理学療法士)



◀「みんな元気です!」
リハビリテーション部と地域連携課



精神面での落ち込みなどといった、いわゆる廃用症候群を防ぐことが、維持期リハビリテーションの役割です。

回復期でも維持期でも大切なのは、リハビリ専門職が行う訓練時間だけではなく、専門職以外のスタッフが行

う普段のトイレ介助や、ご本人が自主的に行う訓練、ご家族の介助方法すべてが、リハビリテーションの一環だということを理解して取り組んでいただくことです。

最後に、リハビリテーションに関するわからないことはリハビリスタッフや相談員にご相談ください。

あとふるグループ New Face 新任医師です。どうぞよろしく!

●青木 大輔 (あおき だいすけ) 医師

昨年末に初期臨床研修で当院で研修を受け、この春より就職しました。当院はスポーツ整形だけでなく、院長を中心とする個性的なスタッフも魅力の病院だと思います。今まで学んだことを活かしつつ、真摯な姿勢で医療に取り組んで行きます。



島田病院 整形外科

趣味 柔道、そしてサーフィンを始めたいと思っています。できる人教えてください。

●谷内 政俊 (たにうち まさとし) 医師

18年度4月入職の期待の新人の谷内政俊です。まだまだ未熟ではありますが、患者様に質の高い医療を提供できるように常に全力でがんばりたいと思います。



島田病院 整形外科

趣味 ゴルフ、バスケ、スキーバーダイビング、登山、旅行

●中村 紀彦 (なかむら のりひこ) 医師

「郷に入っては郷に従え」ということわざがあります。現代社会では、各メンバーが郷(病院や法人などの組織)自身を向上させることが期待されています。その方針でわたしも微力ながらも、自分の特色がお役に立てればと思います。



八尾はあとふる病院 内科

趣味 英語の勉強

●刈谷 英隆 (かりや ひでたか) 医師

この4月より勤務させていただいている。昭和63年に上智大学卒業後、会社員生活を経て愛知医大に入學し、大学での研修のあと、京都・高槻の病院で内科医として勤務していました。チーム医療の一員としてがんばります。



八尾はあとふる病院 内科

趣味 スポーツ(サッカー)、旅行

Topics トピックス

第26回近畿SCD友の会総会が開催されました。

今年も島田理事長をはじめ、島田病院から理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、また悠久亭からケアマネージャー・ケアワーカーの総勢13名が参加いたしました。今年初めて参加した新人PTの感想を紹介させていただきます。

(※SCD:脊髄小脳変性症)

●会員の皆さまの熱い視線・想いがひしひしと伝わり、改めて自己の病気に対し、高い关心を寄せておられることを肌で感じることができました。わたし自身も医療人として患者さまの心と身体の支えになれるよう努力していきます。(島田病院リハビリテーション課 理学療法士 岩崎 多裕)

●参加された皆さんに医師の講義に耳を傾け、理学療法士に対しては積極的に質問される姿を見てわたしも皆さまの生活をすこしやすくできるようにアドバイスできたらと思いました。そのためには勉学に精進することと、いろいろな目線で物事を多角的にとらえる能力を身につけたいと思います。

(島田病院リハビリテーション課 理学療法士 山下 裕也)

平成18年5月14日(日)

「看護の日イベント」にご参加ありがとうございました!

平成18年5月11日(木)八尾はあとふる病院では98名の方、13日(土)島田病院では140名の方に参加していただき、看護の日のイベントを開催いたしました。

栄養相談や健康相談、骨量測定、ゲームなど盛りだくさんの催しをおこないました。島田病院ではバザーをおこない1万7千円の収益金を全額ユニセフに募金いたしました。

<参加していただいた方の声>

毎年看護の日で健診を受けています。今回も異常はありませんでした。雨でもやってるのかなと心配しましたよ。イベントも全部受けられて良かったです。また来年も異常がないように健康にこころがけます。



八尾はあとふる病院は、予約外来科目が増えました!

平成18年5月1日(月)より、下記の診察が予約制になりました。

スタッフ一同、診察がスムーズに行えるよう努力していきます。よろしくお願ひいたします。

<今まで>

- ・リハビリ科 小野医師 [火曜日]午前診
- ・リハビリテーション PT・OT・ST [月～土]午前診

<5月から予約をはじめています。>

- | | |
|----|------------------------------|
| 新規 | ・整形外科 島田理事長 [火曜日]夜診 |
| | ・内科 坂本院長 [月・木曜日]午前診 |
| | ・リハビリテーション PT・OT・ST [月～土]午前診 |
| | ・リハビリ科 小野医師 [火曜日]午前診 |

■外来診療担当表

午前診	診療科	月	火	水	木	金	土
9:00 ↓ 12:00	内 科	1診	★予約制 坂 本	泰 間	増 田	★予約制 坂 本	倉 知
		4診	深 井				
	整形外科	2診	濱 口		山 岡	濱 口	千
	リハビリ科	3診		★予約制 小 野			濱 口
	リハビリテーション	4階		★予約制 訓練/PT(理学療法士) OT(作業療法士) ST(言語聴覚士)			
夜 診	診療科	月	火	水	木	金	土
16:00 ↓ 19:00	内 科	1診		坂 本			
	整形外科	2診		★予約制 島 田			
	リハビリテーション	4階		訓 練			

夜間の訓練は予約ではありません。

[平成18.5.現在]

〈予約方法について〉 ·初診予約…電話にて承ります。(予約電話番号 ↗072-999-0725)
 ·診察予約…診察終了後、受付にて承ります。
 ·リハビリテーション…訓練終了後、4階リハビリ受付にて承ります。

医療安全講習会を開催「AEDを実践しました!」

はあとふるグループでは、全職員対象の医療安全講習会を年に3回予定しています。第1回は5月18日に開催しました。会場が狭かったにも関わらず多くの出席者で大盛況でした。

その中でも、ひとわ熱心に取り組んだのは、『AED』のトレーニングです。『AED』は、愛知万博で有名になった自動体外式除細動器の事で、心臓の停止からいつでもどこでも命を救うために、心臓に電気ショックを与える器械です。

当グループにおいても病院だけでなく悠久亭やゆうゆうハウスへも設置する事になりました。病院では、医師が判断し動かすわけですが、医師や看護師以外の職員も病院で勤務する以上は緊急対応ができなければならないので、この講習会を行いました。

メーカーから、モデル人形を2体提供していただき、実際に器械を動かすトレーニングでしたので、参加した職員からは実践的でわかりやすかったという意見がありました。

今回、出席できなかった職員には秋の医療安全講習会で参加してもらおうと思っています。医療安全の講習会は、グループとして大変重要な研修会ですので、受講の印として受講者の名札には「青いシール」を貼ることにしました。

AEDのことで何かご質問がありましたら、名札に「青いシール」のある職員へお声をかけてください。

(法人事務局 感染・安全管理担当 森下 幸子)



Infection Control Nurseの部屋

(感染管理認定看護師)

食中毒に気をつけましょう

そろそろ、食中毒に注意する季節になってきました。この季節は、いつも以上に食品の管理に神経を使わなければなりません。ちなみに、「これって食べられるよね?」なんて少し食べたり、においを嗅いだりしますが、食品に菌がついていてもにおいや味は変わりません。(そう言う私も、やっていますが…)

代表的な原因菌達をご紹介します!

- **サルモネラ君** 鶏など動物や人の便を介し肉や卵に付着します、但し熱に弱いのです。
 - **腸炎ビリオ君** 海水や海底の泥の中にいます。刺身やお寿司から感染することが多いようです。この子も熱に弱いのです。
 - **カンピロバクターちゃん** 動物の腸の中に隠れてわざかな菌でも食中毒を起こします。汚染された食品や水、ペットから感染することがあります。低温でも長時間生き続ける元気な子です。
 - **黄色ブドウ球菌さん** 人の皮膚などにいます。傷のある手で食品に触れてその食品を加熱しないで食べたときに危険です。菌は熱に弱いのですが、この子が持っている毒素が熱に強いのでやっかいな子です。

…と言うことで、『食中毒の予防3原則』を守って、菌達をやっつけましょう!

法人事務局 感染・安全管理担当
感染管理認定看護師 森下 幸子

食品安全の予防3原則

つけない

しきひん さいきん
食品に細菌をつけてないように、
て カビ しょくせい あら
手や指や食材をよく洗いましょう!

チェックポイント

- 手や指やつめは清潔ですか?
- 調理器具は清潔ですか?
- 食材はよく洗って清潔に保管していますか?



増やさない

さいきん ていかん ど ど ふ
細菌は低温(4℃~10℃)になると増えにくくなります。
しょくせい なま なま かれうるこ
食材(とくに生もの)は冷蔵庫へ
い入れましょう!

チェックポイント

- すぐに使わない食材は冷蔵庫で保存していますか?
- 冷蔵庫の中の温度は適切ですか?
- 調理した料理は早めに食べていますか?



やっつける

しきちゅうじょく お さいきん
食中毒を起こす細菌のほとんどが
ねむ かわく しょくべん
熱に弱く、食材についていてもしっかり
かねむ し
加熱すれば死んでしまいます。

チェックポイント

- 食材の中までしっかり火が通っていますか?
- 食器や調理器具に熱湯をかけるなどの加熱消毒を
ひとうさくせい
したり、漂白剤につけるなど殺菌消毒していますか?



出典:日本看護協会 夏休み子供企画『食中毒を防ごう!』2005
(<http://www.nurse.or.jp/shinkaikan/plaza/>)

ひとりごと

はあとto ハート

インフォメーション

＜使命＞
良質のヘルスケアサービスを
効率よく地域の方々に
提供し続けます

＜職員憲章＞
私たちは、その人が
その人らしく自分の人生を全うすることを
心(Heart)と技術(Hands)で支援します

はあとふるグループは、個人の価値観を尊重し、
その人の「自立」や「その人らしく生きること」を支援する
ヘルスケアサービスを提供します。

はあとふるグループのNEWフェイス26名が入職しました!

～平成18年度入職式・新人研修 4月3日(月)より3日間～

研修では、島田理事長の『ようこそ個人の自立を促す組織へ』をはじめとする
ヘルスケア従事者・社会人として必要な基礎的知識を学ぶことが出来ました。



＜研修参加者報告より＞

- プロフェッショナルとしての技術を積極的に高め、1日でも早くチームの一員として認められるように頑張っていきたいです。
- 接遇に大切なのは相手の心を考えること、そしてその心を形で表現する必要があることを学びました。
- 早く一人前の医療人になれるように頑張ります。

日 時	テ マ	講 師
ヴィゴラス教室 お申し込み・お問い合わせは 島田病院地下一階 はびきのヴィゴラスまで TEL/FAX 072-953-1007 Eメールでのお申し込みは—— vigorous@heartful-health.or.jp	「ストレッチ」 ※しなやかな体づくりには欠かせない、 効果的な柔軟体操を学びたい方必見の教室です。 参加費：無料 定 員：15名	はびきのヴィゴラス トレーナー 南舎 多枝
家族介護教室 会場/老人保健施設悠久亭 6階会議室 #072-953-1003	「健康について」 ※「あんま」体験もできます。 参加費：無料 定 員：10名	大阪府立盲学校 西山 徹氏



はあとふるグループ

●医療法人(財團)永広会

- 島田病院 ☎ 072-953-1001
 Eudynamics はびきのヴィゴラス ☎ 072-953-1007
 介護老人保健施設 悠々亭 ☎ 072-953-1002
 在宅介護支援センター 悠々亭 ☎ 072-953-1003
 介護サービスセンター ゆうゆう亭 ☎ 072-953-5514
 〒583-0875 大阪府羽曳野市樺山100-1
 ヘルバーステーション 悠々亭 ☎ 072-953-1062
 訪問看護ステーション ハートパーク はびきの ☎ 072-953-1004
 〒583-0883 大阪府羽曳野市向野3-96-7
 八尾はあとふる病院 ☎ 072-999-0725
 介護サービスセンター はあとふる ☎ 072-999-8126
 〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1

●社会福祉法人 はあとふる

- 高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス ☎ 072-931-1616
 〒583-0875 大阪府羽曳野市樺山96-10